

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. 611・612 September and October 2009

Special Issue: Cross-National Comparison of Paternalism

The Middle Class Patriarch in the Bourgeois Public in Sweden

..... Ericsson Christer and Björn Horgbyu

Remarks on History of Paternalism in France Alan Chatriot

Paternalism of Modern Japanese Management ENOKI Kazue

Lecture

Themes of My Research on Labor Issues KUMAZAWA Makoto

Introduction of Materials

The Membership List of Japan Socialist League' that used to be owned by

Kentaro Yamabe HIROHATA Kenji

Book Reviews

MITOMI Kiyoshi, *Community Care and Carers in the United Kingdom*

..... SUGIHARA Yoko

HONDA Kazunari, *Part-time Workers in Chain Stores* SANO Yoshihide

SHIMOEBISU Miyuki, *Family, State & Child Support Policy* ABE Aya

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

..... Ohara Institute for Social Research

Annual Report of the Ohara Institute for Social Research

Monthly Research Meeting

大原社会問題研究所雑誌

611・612 2009.9・10

【特集】パターナリズムの国際比較

スウェーデンにおけるパターナリズムと市民的公共性

クリステル・エリクソン&ビヨン・ホリヴィイ/石原俊時訳 1

フランス・パターナリズムの史的考察：19-20世紀

アラン・シャトリオ/廣田明訳 20

近代日本の経営パターナリズム

榎 一江 28

■講演

私の労働研究——テーマと問題意識

熊沢 誠 43

■資料紹介

山辺健太郎旧蔵「日本社会主義同盟名簿」

廣畑研二 60

■書評と紹介

三富紀敬著『イギリスのコミュニティケアと介護者』

杉原陽子 67

本田一成著『チェーンストアのパートタイマー』

佐野嘉秀 71

下夷美幸著『養育費政策にみる国家と家族』

阿部 彩 76

社会・労働関係文献月録

法政大学大原社会問題研究所 80

法政大学大原社会問題研究所2008年度の歩み

99

月例研究会

所 報 2009年5・6月

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site : <http://oisr.org>

e-mail : oharains@s-adm.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人

法政大学大原社会問題研究所

〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042 (783) 2305~7

定価2,000円(本体1,905円)

年間購読 12,000円(税込)

発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-7

法政大学一口坂別館内 TEL 03 (5214) 5540

郵便振替口座 00160-6-95814

特集：ヨーロッパ労働法の現在

提 言	世界金融・経済危機とEU諸国の対応	鈴木宏昌
論 文	ヨーロッパ労働法の今——解題にかえて	大内伸哉
	EU労働法政策の形成過程	濱口桂一郎
	EU労働法とイギリス労働法制	有田謙司
	オランダの労働法制改革におけるフレキシキュリティ理念と平等原則	大和田敢太
	EC法のイタリア労働法に及ぼした影響——保護と柔軟性	マウリツィオ・デルコンテ
	変容する「スウェーデン・モデル」？——スウェーデンにおけるEC指令の国内法化と労働法	両角道代
	EC指令の国内法化によるフランス労働法制への影響	奥田香子
書 評	EU指令の国内法化による影響とドイツ労働法制の現状	中内 哲
	EU指令の国内法化にともなうスペイン労働法の変化——男女均等待遇と有期雇用への取り組みを中心に	大石 玄
	河野英子著「ゲストエンジニア—企業間ネットワーク・人材形成・組織能力の連鎖」	内田恭彦
	読書ノート 小宮典明著「職場の法律は小説より奇なり」	萩野勝彦
	論文Today 「いじめ——人格保護と使用者の責任」	原 俊之
フィードバック	ティファナからの追想	苑 志佳

9

2009. Oct.
第64巻第10号

定価1,100円・年間予約約12,000円
送料84円

●特集／うつ病患者の職場復帰

- ◆職場復帰のポイント 鈴木安名 ◆職場復帰と法律問題～私傷病休職規定について～ 峰 隆之
- ◆産業医にとっての復職判定 村上 稔 ◆人事担当者中心のメンタルヘルス対策 山岡直人ほか
- ◆一職場復帰者の証言 鈴木一郎

-
- ◆巻頭言〈俯瞰(ふかん)〉
今日の職場メンタルヘルス …………… 島 悟
 - ◆参加型改善活動の展開と普及にむけて
～日韓参加型産業保健トレーニングワークショップ
開催報告～ …………… 高橋悦子ほか
 - ◆職場で色を考える(3)色覚変異に対する職場での適切な対応 …………… 真家 和夫
 - ◆大学職員のためのメンタルヘルス教育の重要性
…………… 岩田 恭